



【女子1000メートル】1分21秒60で10位、総合では4位に入った前中香澄(八戸学院大)＝YSアリーナ八戸

「来年こそ表彰台」

○…女子1000メートルでは10位だったものの、総合得点では4位と健闘した前中(八戸学院大)。「初出場ながらいい結果。率直にうれしい」と笑顔を見せた一方、レース内容には納得いかない様子だった。

「気持ちが入りすぎていた」。スタートの合図とともに一気に加速。同じ組の格上選手に付いていこうと序盤からスピードを上げすぎた。その結果、後半でスタミナが尽き最後までラップを保てなかった。

大学から本格的にスケートに打ち込み、着実にタイムを縮めてきた。まだ2年生。「来年こそ表彰台にのりたい」と前を見据えた。

ジャパンカップスピード最終戦第2日

ジャパンカップスピード4戦合計130点で総合ドスケート最終第4戦は5位入賞。女子1000メートルの15日、八戸市の八戸学院大では、前中香澄(八戸学院大)が10位、総合41000位、男子3000位、男女マスタート女子1000位は前中のほか、大岩未奈美(同)が7位(総合7位)、鬼は木村有希(八戸学院大)が12位(同21位)と、頭琴音(同)が15位(同21位)と、

た。大会は全4戦で、一戦ごとの順位に応じてポイントが与えられ、最終戦までの総獲得ポイント数を競う。大会最終日の16日は男女3種目を行う。(工藤慎子)

女子1000メートル

前中(八学大) 4位

総合

橋本(八西) 5位

男子3000メートル